



道づくりだより



山陰道 三隅・益田道路 鎌手 I C 完成！

～ Contents ～

1. 山陰道 三隅・益田道路 鎌手 I C 完成	高速道路推進課	... P. 1
2. 高速道路の利用促進に向けた取り組み ー N E X C O 西日本中国支社との連携企画ー	高速道路推進課	... 2
3. 一般国道431号 松江北道路 走行視点イメージ動画を作成しました！	道路建設課	... 3
4. 大田市駅前に新たな都市計画道路を整備しました ～都市計画道路 大正西線～	都市計画課 大田市建設部土地区画整理課	... 5
5. 道路愛護等に努めた方々が表彰されました	道路維持課	... 6
6. 「掛合の里」で道の駅リレー防災セミナーが開催されます！！	道路維持課	... 9
7. 超渋滞エリアを協力して解消しよう！	道路建設課	... 11

山陰道 三隅・益田道路の鎌手 I C が令和 8 年 8 月 6 日に完成しました。

三隅・益田道路は、令和 8 年 3 月 28 日に開通しましたが、鎌手 I C については、周辺において想定を上回る量の硬い岩盤が出現し、掘削に時間を要したことから工事が続いていた。

今回、鎌手 I C が通行可能になったことで、鎌手地区からの利便性が向上し、山陰道利用者の更なる増加が期待されます。

～ 完成した鎌手 I C の利用状況 ～



鎌手 I C 利用状況



＜開通時の状況＞ 規制をかけた IC に配置した職員と WEB をつないで、画面で安全を確認しながらバリケード撤去などの開通作業を行っています。（写真は鎌手 IC での安全確認状況）



～ 鎌手 I C 住民見学会の様子（8 月 1 日 開催） ～

開通前には、地域住民の方を対象とした見学会が開催されました
I C の開通を心待ちにしていた方々から感動や喜びの声が聞かれました



高速道路の利用促進に向けた取り組み — NEXCO西日本中国支社との連携企画 —



高速道路推進課



【関西発着】島根県東部を周遊



高速道路料金がおトクになるドライブパスを販売中!

高速道路の利用促進に向けた取り組みのご紹介です。

発着エリア（大阪・兵庫、滋賀・京都）から周遊エリア（島根県東部）までの
1往復分と、周遊エリア内の乗り放題がセットになったおトクな割引商品です。
関西方面にお住まいのご家族やご友人、知り合いの方にぜひご紹介ください。



関西発着
(大阪・兵庫・滋賀・京都)

高速道路でおトクに周遊!

ETC
利用限定

軽・二輪車
普通車限定

インターネット
事前申込制

山陰まんなか出雲路 ドライブパス

高速料金
最大
約50%
OFF^注

写真: 出雲大社

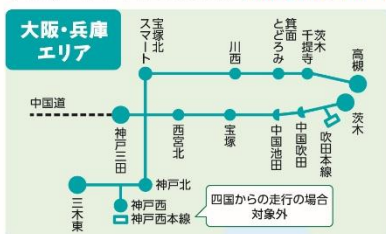
大阪・兵庫 滋賀・京都 を発着地として、
しまね東部の 歴史 絶景 グルメ 温泉 をスィスイ快適に満喫しよう!

関西エリアからしまね東部エリアまでの料金が **往復だけでも 最大9,240円お得!**^{(税込) 注}

ドライブパスは、おトクに旅を楽しめる周遊プランです。

注: 平日昼間に普通車で甲賀土山IC~出雲IC間を利用した場合

対象エリア内であれば、**期間内は自由に乗り降り可能!**いつものドライブをもっと楽しく、もっと自由に。



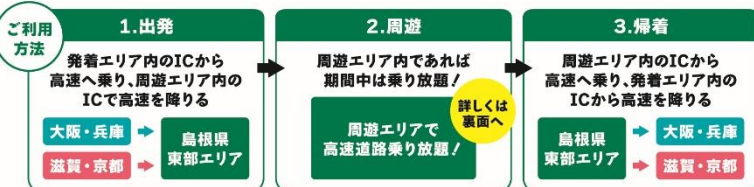
※発着エリアの対象外ICからご利用される場合は対象ICで乗り直しが必要です。
※発着エリア⇄周遊エリア間の往復は1回のみです。

● IC(インターチェンジ)
● ハーフIC(片方側への乗り降りしかできないインターチェンジ)
□ 本線料金所
--- 通行のみ可能な道路(途中のICでの乗り降りは不可)

※往路走行において発着エリア内で乗り降りした場合、最後に乗った発着エリア内ICが出発ICとなります。
※復路走行において発着エリア内で乗り降りした場合、最初に降りた発着エリア内ICが帰着ICとなります。

※価格はすべて税込です。

発着エリア	利用日数	軽自動車・二輪車	普通車	発着エリア	利用日数	軽自動車・二輪車	普通車
大阪・兵庫 発着	2日間	6,300円	7,800円	滋賀・京都 発着	2日間	7,500円	9,300円
	3日間	6,900円	8,500円		3日間	8,100円	10,000円



NEXCO西日本のWEBサイト

みち旅

みち旅 検索



一般国道431号 松江北道路

走行視点イメージ動画を作成しました！

一般国道431号松江北道路について、完成後の道路を走行する様子がイメージしやすい動画を作成し、しまねっこCHにアップロードしましたので、ぜひご覧ください。



松江北道路HPからご覧ください



松江北道路



◀こちらの動画もHPよりご視聴いただけます。

この動画では松江北道路の完成後の全体像が分かるようになっているため、あわせてご覧ください！

お問合せ先

■島根県 土木部 松江県土整備事務所 松江北道路建設室
TEL : 0852-32-5748
MAIL : matsuekitadouro@pref.shimane.lg.jp

一般国道431号 松江北道路

事業概要

起 点: 松江市西浜佐陀町

終 点: 松江市下東川津町

延 長: 10.5km

車線数: 2車線(片側1車線)

道路規格: 第3種第2級

設計速度: 60km/h



川津 I C 側 (東側) から西側に向けて段階的に整備を進めます

事業進捗状況



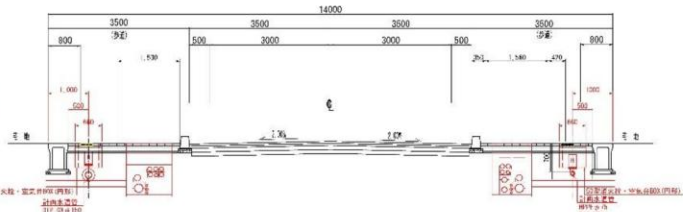
埋蔵文化財調査
出土品現地説明会の状況



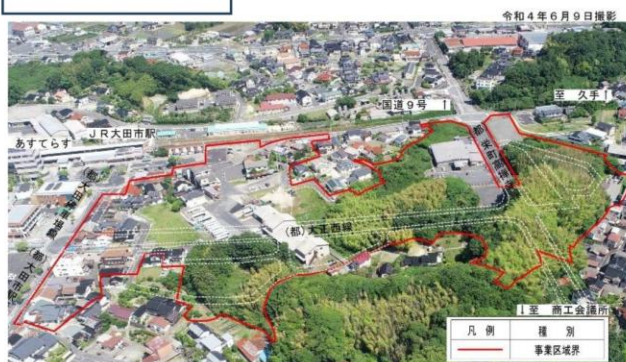
← 橋台工事の拡大写真

沿線には、今後認定こども園やこども家庭センター、大田市役所新庁舎が整備される予定であり、島根県が整備を予定している（都）栄町高禅寺線とあわせて、新街区のメインストリートとして機能することとなります。

大正西線 (W=14.0)



着手後の航空写真



道路愛護等に努めた方々が表彰されました

8月25日、県庁講堂（松江市）において、「道路交通の安全、道路の正しい利用、道路愛護等に努めその功績が特に顕著な民間の団体又は個人に対する国土交通大臣表彰」の伝達式と「みんなで守り育てるしまねの道と川のア護活動表彰」の授与式が行われました。

～国土交通大臣表彰～

国土交通省では、8月の「道路ふれあい月間」中に「道路交通の安全、道路の正しい利用、道路愛護等に努めその功績が特に顕著な民間の団体または個人に対する表彰」という名称の国土交通大臣表彰を行っています。島根県からは3団体が表彰されました。

◇受賞の皆様

●須川元郷常会（鹿足郡津和野町）

県管理道路約3Kmの区間を草刈のみならず、ゴミ拾い、雑木伐採、側溝清掃や路肩土砂除去など幅広く活動されています。

「地域の道路は地域住民が守る」という意気込みのもと、沿線付近の複数の地域が協力して、地域間交流を図りながら活動に取り組まれています。



左から：副知事、須川元郷常会

●久利町市ノ上自治会（大田市）

県管理道路約1.2Kmに加え、地域住民の要望に応じて住宅周辺や耕作放棄地の草刈を年3回約30人で行われています。

地域高齢者の生活の困りごとを解消し、外出しやすい環境を作ることを目的に、自治会として幅広く地域に貢献されています。



中央：副知事、
両サイド：久利町市ノ上自治会

●伊後区（隠岐郡隠岐の島町）

※伝達式はご欠席※

毎年6月の第3日曜日に開催される「隠岐の島ウルトラマラソン」のランナーの方に気持ち良く走ってもらいたいという思いのもと、大会前に草刈を行われています。また、見通しが悪く危険な箇所を草刈し安全確保するなど、地域の環境美化に貢献されています。

～島根県知事表彰～

島根県では、「みんなで守り育てるしまねの道と川の愛護活動表彰」という知事表彰を行っています。道路部門では、長年の功績を称えられた10団体が表彰されました。

◇受賞の皆様

●西生馬町寿会（松江市）

活動場所の県管理道路は車通りの多い場所であり、植樹帯の清掃に加えガザニアなどの花を植えることで見栄えの向上にも努め、地域の活性化に大いに貢献されています。



左から：副知事、西生馬町寿会

●山中地区道路愛護団（松江市）

県管理道路の草刈活動に加え、道路にはみ出ている枝木の伐採、水路のゴミ拾いを行うなど幅広い活動を実施されています。高齢化が進む中、40～50代を中心に4班構成で活動場所を分担し作業効率を図りながら、地域の交通安全の向上に貢献されています。



左から：副知事、山中地区道路愛護団

●下山佐本郷上口自治会（安来市）

田植えの時期に合わせた6月と地元の秋祭りが開催される9月に草刈作業を行うなど、地域の行事に合わせて作業日を設定することで、地域活動の継続や環境美化に貢献されています。



左から：副知事、下山佐本郷上口自治会

●六重中自治会（雲南市）

県管理道路に加え市道、林道の除草作業、側溝堆積物の除去なども行われています。「自分達の大切な道路を守る」という強い想いのもと、活動日以外にも個々で清掃作業を行われるなど、環境美化に貢献されています。

●紙屋自治会（雲南市）※授与式はご欠席※

「自分たちができるところまでは、がんばろう」と会員の高齢化が進む中、自治会全世帯で作業を行われています。夏と秋の年2回、季節に合わせて開始時間を調整し作業負担の軽減を図ることで20年間という長きにわたり道路愛護活動に貢献されています。



中央：副知事、両サイド：六重中自治会

●旭自治会（仁多郡奥出雲町）

県管理道路に加え、自治会内にある県指定天然記念物「湯の廻のキャラボク」（樹齢約400年）周辺の環境整備も活動に併せて実施されています。また、刈草は畜産農家に引き取ってもらったり、国営農地開発事業の畑に堆肥として活用したりと、地域の発展にも大いに貢献されています。



左から：副知事、旭自治会

●クリーン上岡田（出雲市）

3自治会からなる団体の参加者は、中学生から80代までと幅広く、地域全体を巻き込んで広く知られる活動となっています。活動内容も草刈・清掃に加えアジサイの手入れなど多岐にわたり環境美化に貢献されています。



中央：副知事、
両サイド：クリーン上岡田

●馬路おこし会（大田市）

世界遺産石見銀山遺跡「鞆が浦」と日本遺産「琴が浜」の鳴り砂等のある馬路の美しい景観を意識しながら環境美化に取り組まれています。令和3年より、自主運営組織としての活動も開始され、観光事業による誘致や地元住民参加型イベント等の活動も行なうなど、地域環境維持の意識啓発に貢献されています。



中央：副知事、両サイド：馬路おこし会

●日高自治会（浜田市）※授与式はご欠席※

美化活動と草刈活動の両方を行われるため、平均作業時間は5時間、参加率は80%と活動への積極性が非常に高いです。作業分担や、作業看板の設置など自治会一丸となり長年熱心に地域の環境整備に貢献されています。

●横野自治会（益田市）※授与式はご欠席※

30年以上の長きにわたりその間1年も欠かさず活動を継続されています。当日参加ができない世帯は、別日に自主的に作業を行ったり、地域外から家族が手伝にくるなど、全戸が協力し合って良好な地域社会の維持に貢献されています。

「掛合の里」で道の駅リレー防災セミナーが開催されます！！

道の駅を”学びの場”に！～学ぼう！災害への備え～

雲南市掛合にある道の駅「掛合の里」は、令和7年5月、県内で初めて「防災道の駅」に選定され、大規模災害時の広域的な防災拠点、地域の一時避難場所としての役割を担っています。道の駅リレー防災セミナーは、道の駅を核とした防災力向上を目的として全国各地で開催され、今年で13回目となります。当日は、雲南市掛合交流センター周辺で掛合町ふるさとまつりも開催され、レスキュー車、消防ポンプ車など災害時に活躍する車両展示や降雨体験機も設置されます。ぜひ、お越しください。



- 【開催日】 令和8年10月11日（日）
- 第1部 ～防災ブース開設・防災車両展示～ 掛合町ふるさとまつり
- 【会場】 雲南市掛合交流センター周辺
- 【時間】 9：00～13：45
- 第2部 ～道の駅リレー防災セミナー～
- 【会場】 道の駅「掛合の里」交流の館
※第1部とは会場が異なりますのでご注意ください
- 【時間】 14：30～17：00
- 【プログラム】 ○開会挨拶 雲南市長 石飛 厚志氏
○基調講演 「地域の強靱化と道の駅」筑波大学 名誉教授 石田 東生氏
○講演 「道の駅に期待される防災機能」
国土交通省 道路局 企画課評価室長 竹下 正一氏
○パネルディスカッション
テーマ〈中山間地域のまちづくりと防災における「道の駅」の果たす役割〉
【コーディネーター】
一般社団法人エコロジー・カフェ理事長 山崎 俊巳氏
【パネリスト】
・雲南市長 石飛 厚志氏
・道の駅「掛合の里」駅長 福島 光浩氏
・島根県「道の駅」交流会 会長 山岡 元氏
・国土交通省 松江国道事務所長 草野 真一氏
・島根県防災部統括防災危機対策監 藤井 鉄也氏
○たすき引継ぎ式
○閉会挨拶 雲南市副市長 西村 健一氏

道の駅を”学びの場”に！～学ぼう！災害への備え～

第13回

道の駅リレー防災セミナーin雲南

参加
無料

期日：令和8年10月11日(日)

第1部～ 防災ブース開設 & 防災車両展示 ～

会場 雲南市掛合交流センター周辺 時間 午前9時から午後1時45分まで

★当日開催の掛合町ふるさとまつり会場では、防災ブースを開設、防災に関する資料や資材の展示のほか、防災グッズの配布などを行います。
★レスキュー車、パトカー、消防ポンプ車、除雪グレーダー、ロータリー除雪車など、災害時に活躍する車両の展示や降雨体験機の設置も行います。



降雨体験機

※イベントの内容や展示車両は予告なく変更する場合があります

第2部～ 道の駅リレー防災セミナー ～

会場 道の駅掛合の里 交流の館 時間 午後2時30分から午後5時まで

※第1部とは会場が異なりますのでご注意ください

～基調講演～ (14:40～15:25予定)

「地域の強靱化と道の駅」

・筑波大学名誉教授……………石田東生氏

はるお

～講演～ (15:25～15:40予定)

「道の駅に期待される防災機能」

・国土交通省道路局企画課評価室室長……………竹下正一氏

～パネルディスカッション～ (15:45～17:00予定)

・テーマ「中山間地域のまちづくりと防災における「道の駅」の果たす役割」

○コーディネーター

・一般社団法人 エコロジーカフェ理事長……………山崎俊巳氏

○パネリスト

・道の駅掛合の里駅長……………福島光浩氏

・島根県「道の駅」交流会会長……………山岡 元氏

・国土交通省松江国道事務所長……………草野真一氏

・島根県防災部統括防災危機対策監……………藤井鉄也氏

・雲南市長……………石飛厚志氏



主催：道の駅掛合の里、NPO法人人と道研究会 共催：雲南市

後援：国土交通省中国地方整備局、松江国道事務所、国土地理院中国地方測量部、島根県、全国道の駅連絡会、中国「道の駅」連絡会

協賛：一般社団法人エコロジー・カフェ、一般社団法人ルートスクエア

協力：島根県「道の駅」交流会、掛合町ふるさとまつり実行委員会

お問い合わせ：雲南市産業観光総務課 0854-40-1093
NPO法人 人と道研究会 03-3221-5921



やってる人、増えてます

松江Good Morning Project

超渋滞エリアを 協力して解消しよう!



時差通勤で変わる、朝のドタバタ。
朝の足りない時間は『通勤時間』にある!!

松江市中心部では、朝7:45~8:15に渋滞が発生しています。

渋滞する時間帯を避けて、Goodな朝にしましょう。

もっと詳しく!

集中
実施期間

2026

9.28 (月) » 10.9 (金)



写真:朝8時頃の西津田交差点

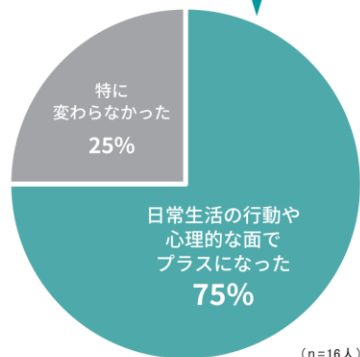
島根県幹線道路協議会
交通渋滞対策部会 松江商工会議所 島根大学 飯野研究室・松江高専 三谷研究室

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



時差通勤を
実施した方のうち

約80%がプラスを実感!!



【時差通勤を実施した方の声】

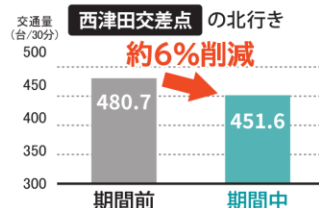
出典：R7年度企業アンケート結果

実施いただいた方からは好意的な意見が多数寄せられています。

また、皆様のご協力により集中実施期間のピーク時の交通量が約6%削減しました。

右図出典：日本道路交通センター断面交通量
(期間前：R7.9.1～9.12平日、期間中：R7.9.29～10.10平日)

【7:45～8:15の交通量の変化】



渋滞を回避でき、精神的に余裕ができる



出勤時刻を早めることで退勤時刻も早まり、帰宅後の趣味の時間を確保できた



通勤時間を短縮でき、朝の時間にゆとりが持てる



出典：R7年度企業アンケート結果

毎朝の渋滞で人生の2ヶ月分※が失われるかも…。

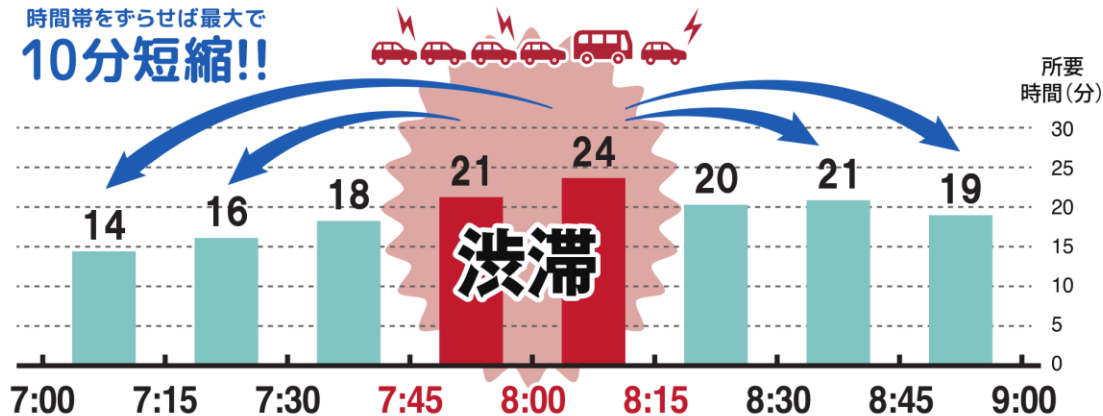
10分の時間差でも約40年間続いたとすると、約2ヶ月分(1440時間)の時間を失うことになります。

「たった10分」と思われるかもしれませんが、積み重なると大きな損失になるのです。

※年間平日245日、勤務年数38年(22～60歳まで働く場合)、毎日10分ずつ渋滞による遅れが生じたと想定した場合

例えば、東出雲→松江駅まで、車で通勤するときにかかる時間は…

時間帯をずらせば最大で
10分短縮!!



出典：ETC2.0プローブデータ R7.9 平日



バス通勤の方へ

オフピーク時で
ゆとり通勤しませんか？

バス通勤も利用者の少ない時間帯がおすすめです。席に座って読書したり、通勤時間を有効に使いましょう。



時差通勤以外の
方法もあります!!

時差通勤の他にも、相乗りや自転車利用・テレワークなど多様な参加方法があります。

集中実施期間

2026 9.28 (月) » 10.9 (金)

お問い合わせ



国土交通省 中国地方整備局
松江国道事務所

〒690-0017 島根県松江市西津田2丁目6-28

TEL:0852-60-1345【計画課】

<https://www.cgr.mlit.go.jp/matsukoku/>

📢 SNS のフォローをお願いします 📢

「建設業魅力発信しまね」はしまねの建設業を PR する SNS です
「道づくりだより」も発信していますので、ぜひフォローをお願いします

👉 こちらをフォローしてください 👉

Instagram



kensetsu.shimane

facebook



shimane.no.kensetsu



(旧 twitter)



@kensetu_shimane



(道路建設課ホームページ)

